

令和
6年度

堺市教職員研修計画

堺市教育センター

目 次

| | | |
|---|-------------------------------|----|
| 1 | 堺市の教育理念、めざす子ども像、めざす学校像、めざす教員像 | 1 |
| 2 | 堺市教職員研修の方針 | 3 |
| 3 | 堺市教員育成指標 | 5 |
| | 管理職版 | 6 |
| | 教諭版 | 7 |
| | 養護教諭版 | 8 |
| | 栄養教諭版 | 9 |
| 4 | 研修体系 | 10 |
| 5 | 研修等一覧 | |
| | 悉皆研修 | 13 |
| | 指名研修（管理職） | 14 |
| | 指名研修 | 16 |
| | 指名研修（養護教諭） | 24 |
| | 指名研修（栄養教諭） | 25 |
| | 希望研修 | 26 |
| | その他 | 36 |
| | 説明会等 | 36 |
| | 研究支援 | 37 |
| 6 | 教育センター主催研修を受講する際の留意点 | |
| | 研修を受講する際の留意点 | 38 |
| | 非常変災発生及び交通機関の運用に支障が予想される場合 | 38 |
| | 堺市教育文化センター休館日の入館方法について | 39 |
| 7 | 主な研修会場案内図 | |
| | 堺市教育文化センター | 40 |
| | 堺市三国丘庁舎 | 41 |

1 堺市の教育理念、めざす子ども像、めざす学校像、めざす教員像

変化が激しく将来を予測することが困難な社会の中であっても、次代を担う子どもたちが、充実した豊かな人生を生きるとともに、社会の持続的な発展に貢献するなど、明るい未来を思い描きながら、自分を見失わず成長していくことが重要です。

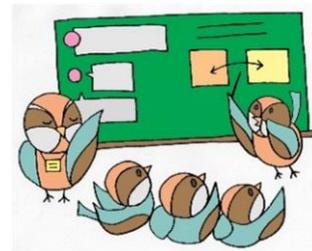
そのためには、多様な価値観を認め合い、自分も他者も大切にする心、他者によりよい関係を築きながら協働する力、大きな視野で主体的に判断し、予期せぬ事態へ柔軟に対応する能力、挑戦心をもって新たな世界にふみ出す勇気、粘り強く最後までやり抜く力、そしてそれらを支える健康な体と体力、加えて生涯にわたって学び続ける意欲を身に付けた人格を形成することが、教育の大きな役割です。

本市では、このような教育に課せられた役割に対して、よりどころとなる普遍的な理念である「ひとづくり・まなび・ゆめ」を教育理念として定めています。

<教育理念> 「ひとづくり・まなび・ゆめ」

1. 豊かな心の人づくり

自分のよさや可能性を知り、多様な価値観を認め、相手の立場を思いやり大切にできる豊かな心、大きな視野で社会やものごとをとらえることのできる心のゆとり、秩序を重んじ、社会性を身につけるための規範意識の育成を進めます。



2. 確かな学びの形成

社会の中で生きていくために必要となる、自ら問題を発見し、試行錯誤しながら解決し、新たな価値を創造していくことができる力や、自ら学び、他者と協働しながら、学んだことを社会で生かすことのできる幅広い学力の確かな形成に努めます。



3. ゆめをはぐくむ教育の推進

未来をつくる子どもたちが、自分のよさや個性、可能性を発揮し、ゆめの実現に向けて多様な選択ができる誰一人取り残すことのない教育を推進します。

また、先人から受け継いだ自由・自治の精神、歴史・文化を継承し、優れた文化を創造できる教育を推進します。



めざす子ども像

それぞれの世界へはばたく“堺っ子”

- 自分のよさを知り、人を認め、人とつながり協働する
- 自らを律し、自ら学び続け、自らを表現する
- ゆめの実現に向けて挑戦する
- 堺を愛し、堺を誇りとする
- 多様な価値観を認め、多様な文化を理解する

めざす学校像

子どもの未来をつくる学校

- 主体的・協働的な学びを通して「総合的な学力」を育む学校
- 多様性を認め、一人ひとりの個性を尊重する学校
- 子どもの発達段階に応じて一貫した教育を行う学校
- 「チーム力」を発揮し、家庭・地域・関係機関とともに子どもを育てる学校
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応に真摯に取り組み、早期解決を図る学校

めざす教師像

情熱・指導力・人間力を備えた教員

- 子どもを愛し、ゆめと情熱をもち続ける人
- 子どもに寄り添い、学び続け、確かな指導力をもつ人
- 豊かな人権感覚をもち、信頼される人間力をもつ人
- 高い危機管理意識をもち、子どもの生命や心身の安全・安心を確保できる人
- 「いじめは絶対に許さない」と毅然とした態度を示し、子どものSOSに気づく感度の高い人

2 堺市教職員研修の方針

自主性・自律性に富んだ自立した学校園の実現に向けて、教育力の向上を担う「情熱」「指導力」「人間力」を備えた教職員の資質能力の育成のために、効果的かつ計画的に研修・研究を進める。

教員としての使命の自覚、研究と修養に励む必要性

教育公務員は、教職の特殊性、専門性に鑑み、一般の公務員よりさらに踏み込んで研修の必要性がうたわれている。職務として研修を受けることは当然であるが、自身の教職員生活をふりかえり、自ら目標を設定し、自ら研修の場を求めることも必要である。

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、

絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。（教育基本法 第9条）

教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。

（教育公務員特例法 第21条）

本市の教員研修の充実（令和6年度重点取組）

①「研修観」の転換

社会の変化が加速度を増し、予測困難な時代において、学校教育に求められる役割や成果が複雑化・多様化している。教員はそれらの変化を前向きに受け止め、教員に求められる資質・能力が変わっていくことを意識し、継続的に新しい知識・技能を主体的に学び続けることが重要である。そのため、教員は自己を見つめ、現況をメタ認知することで自分に必要な学びが何であるかを捉えたり、他者との対話や振り返りを通じて、自己の学びを広げ深めたりする必要がある。教員自身が問いをもち、「学ぶ意義や意味（なぜ学ぶのか）」を見だし、「学び方（どのように学ぶのか）」や「学ぶ内容（何を学ぶのか）」を選択しながら学びを進めていくという自律的な学び（研修観）へと、「研修観」の転換を図る。

②「堺市教員育成指標」、「堺市教職員研修計画」、「研修受講履歴」を活用した対話に基づく指導助言の実施【全】

管理職は「堺市教員育成指標」、「堺市教職員研修計画」及び各教員の「研修受講履歴」を活用して対話を行う。その際、教員が自身の強みや弱み、今後伸ばすべき力や学校園で果たすべき役割などが自覚できるよう指導助言する。

教員は、「堺市教員育成指標」、「堺市教職員研修計画」、「研修受講履歴」を活用し、管理職と対話を繰り返す中で、自身のキャリアステージに応じて身に付ける力や学び（研修）へのニーズを自覚し、主体的に自身の資質能力の向上に取り組む。

③組織的・継続的な校園内研修体制の構築

自校園や中学校区における教員同士の学び合いやチームとしての研修の推進は、教員自身の「主体的・対話的で深い学び」に資することから、管理職や研修主任等は「校園内研修ガイドブック」や「堺版教師の学び合いスタンダード」を効果的に活用し、組織的・継続的な校園内研修体制を構築する。

研修履歴の作成及び研修履歴を活用した対話

「教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律」により、教育委員会による教師の研修履歴の記録の作成と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組みが、令和 5 年 4 月 1 日から施行されることとなった。このことを受け、本市においては、資質の向上に関する指導助言等の方法は、以下のとおりとする。

(1) 対象となる教員の範囲

教諭（講師・非常勤講師等を除く）

(2) 研修履歴の記録の目的

研修履歴の記録を活用した管理職との対話を通して、教師一人ひとりが自らの学びに意味を見出したり価値づけたりすることで、新たな教師の学びの姿（「教職生涯を通じて探究心をもつ主体的な学び」「一人ひとりの教師の個性に即した個別最適な学び」「校内研修等の教師同士の学び合いなどを通じた協働的な学び」）をめざすこと

(3) 研修履歴の記録の範囲

- ・堺市教育委員会が実施する研修
- ・大学院修学休業により履修した大学院の過程等
- ・免許法認定講習及び認定通信教育による単位認定
- ・対話に必要なだと判断した校内研修や自主研修等

(4) 研修履歴の記録の内容

研修テーマ、研修名、研修主催者、研修実施方法、実施日・期間、受講した気づき・所感等

(5) 研修履歴を活用した対話の方法・時期

校園長が、目標設定面談・開示面談の場を活用し実施

3 堺市教員育成指標

本市では、教員が自らのキャリア形成に展望をもち、積極的な能力開発や継続的な資質能力の向上に取り組めるよう、その経験や職層に応じて身に付ける力・求める教師像を「堺市教員人材育成基本方針」で示している。そして、「経験や職層に応じて身に付ける力・求める教師像」の具体的な観点と指標については、別途「堺市立幼保連携型認定こども園及び幼稚園・小学校・中学校・支援学校・高等学校の教員育成指標（堺市教員育成指標）」として示している。

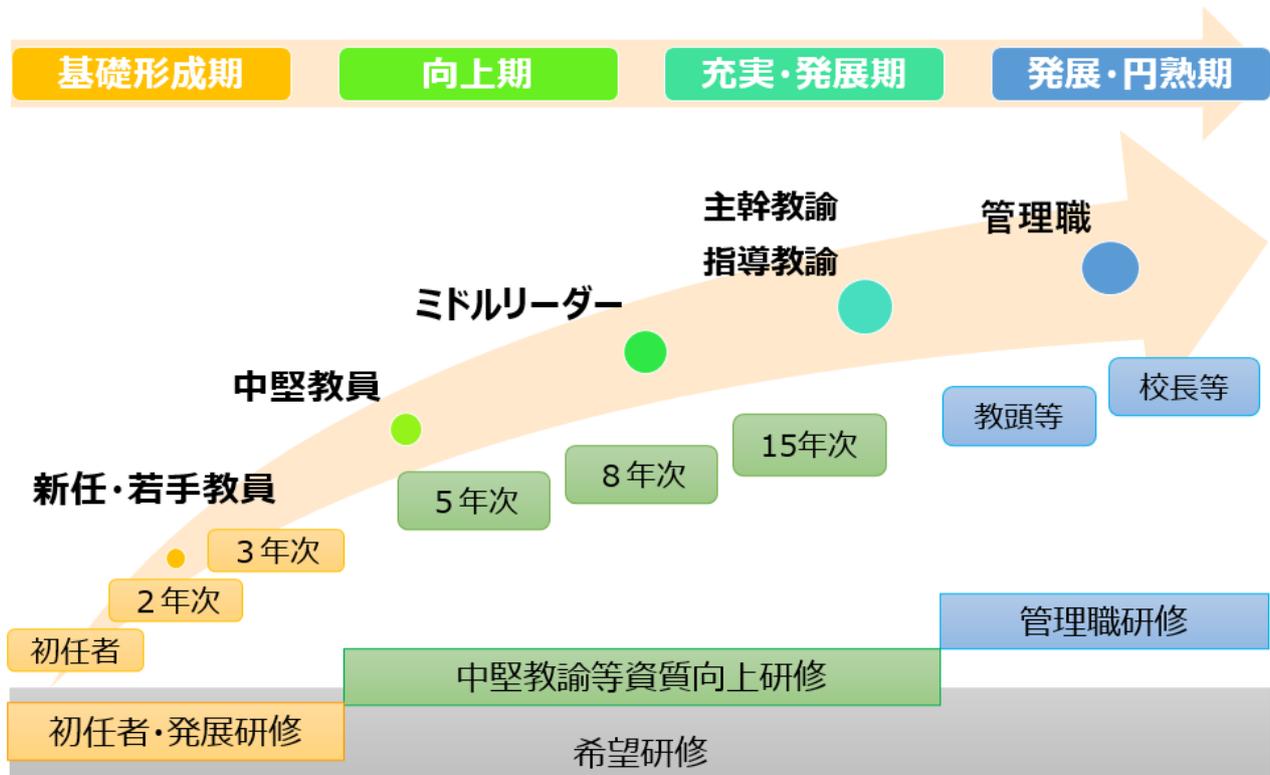
また、令和4年6月21日「教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律」の改正を受け、令和4年8月31日「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」が改正された。本指針において、教師に共通的に求められる資質能力が、①教職に必要な素養、②学習指導、③生徒指導、④特別な配慮や支援を必要とする子供への対応、⑤ICTや情報・教育データの利活用の5つの柱で再整理されたことを踏まえ、堺市教員育成指標における育成の観点との対応関係は、以下のとおりとする。

| 教師に共通的に求められる資質能力 | 堺市教員育成指標における「育成の観点」 |
|------------------------|--------------------------------------|
| ① 教職に必要な素養 | ○教員としての資質 ○チームの一員としてのマネジメント力 |
| ② 学習指導 | ○実践力（授業づくり） |
| ③ 生徒指導 | ○実践力（生徒指導） |
| ④ 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 | ○実践力（生徒指導）のうち、“配慮を要する子どもへの支援・指導” |
| ⑤ ICTや情報・教育データの利活用 | ○実践力（授業づくり）のうち、“教育資源の活用”、“指導と評価の一体化” |

| 育成段階 | | 発展・円熟期 | |
|--------------------------|--------------------|---|---|
| 幼・小・中・支・高 幼保連携型認定こども園 | | 副校長、教頭、准園長 副園長 | 校長、准校長、園長 園長 |
| 求める教師像 | | 学校園経営者の視点から校園長を補佐し、組織の運営や人材の育成ができる | 教育に関する高い識見と俯瞰的な視点から学校園経営や人材の管理・育成ができる |
| 育成の観点 | | | |
| 学校園管理職としての資質 | 人間性・人権感覚 | 豊かな人権感覚をもち、子どもへの愛情と教職員、保護者・地域等との信頼関係に基づく学校園経営を行っている | |
| | 使命感・責任感 | 学校園の管理職としての責務を自覚し、教職員の範となり、その職責を果たす行動ができています | 学校園の責任者としての責務に基づく判断と行動ができています |
| | コンプライアンス | 法令遵守を心がけ、教職員の言動や職責についての認識を徹底させるため、人間関係を含めた教職員の状況を常に把握し、指導している | |
| | 識見 | 学校園経営全般に関わる事柄や根拠となる法規、組織管理・運営に関する知識等、教育的識見を身に付けている | 広い視野で教育を捉え、法的根拠と市教育(市)の方向性及び組織管理・運営に関する知識等に基づき、学校園経営を行っている |
| | リーダーシップ | 教育(保育)目標の実現や働き方改革に向けて、教職員の相談・支援を積極的に行い、教職員の育成に取り組んでいる | 教育(保育)目標の実現や働き方改革に向けて、自校園の現状と課題の把握、解決について明確な方向性等を示し、組織を導いている |
| | 自己研鑽 | 教職員の育成方法や最新の教育動向を理解するため、研修や情報収集に主体的に取り組んでいる | 組織管理・運営の方法や国や市の教育の方向性を理解するため、研修や情報収集に主体的に取り組む、学校園経営や教職員育成に生かしている |
| 学校園経営力 | 経営ビジョン | 校園長の経営ビジョンや具体的方向性を理解し、保護者・地域の願いや自校の実態に沿った取組みを、最新の教育動向もふまえて構想・提言している | 自校園の実態や保護者・地域の願いを教育データも活用しながら深く理解し、最新の教育動向もふまえた自校園の課題解決を図る経営ビジョンと具体的方向性を示している |
| | 文書管理・出納管理 | 予算事務・出納事務について知識をもち、遅滞なく、適時かつ適正文書事務・出納事務を行っている | 文書事務・出納事務について、正確な知識をもって常に点検・指導することにより、適正に管理し、運用している |
| | 適正かつ特色ある教育課程の編成・実施 | 自校園の教育課程(保育)の実施状況を適切に把握し、適正な実施とカリキュラム・マネジメントの充実に向け、教職員とともに組織的な取組みを進めている | 学習指導要領等に基づく適正な教育課程(保育)を確実に編成・実施し、カリキュラム・マネジメントの充実に向けた取組を全教職員で推進できる方向性を示している |
| | 授業(保育)力向上 | 日常的に授業(保育)参観を行い、自校園の学力(学びの芽)の課題をふまえた授業(保育)の改善点や「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導方法等について、教員に対する相談・支援を積極的に行っている | 日常的な授業(保育)参観により、教員の指導力育成を図り、自校園の学力(学びの芽)の課題や、「主体的・対話的で深い学び」の視点をふまえた授業(保育)改善に向けて、組織的な取組みを進めている |
| | 生徒指導体制の構築 | いじめや不登校、児童虐待等の未然防止、早期発見及び徹底した対応に向けて、適時に指導体制が機動的なよう、日常的な報告・連絡・相談や組織的取組について指導している | いじめや不登校、児童虐待等の未然防止、早期発見及び徹底した対応に向けて、組織的で機動的な指導体制を構築し、適時の報告・連絡・相談と子ども理解に基づく指導を周知・徹底している |
| | 新たな教育課題への対応 | 特別支援教育(配慮を要する家庭や園児の支援)など学校園経営全般に関わる教育的ニーズ等を理解し、自らの専門性を高め、教員が前向きに取り組めるよう積極的に対話を行っている | 学校園経営に関わる教育的ニーズ等に機敏かつ適切に対応し、特別支援教育(配慮を要する家庭や園児の支援)を学校(園)運営の1つの柱として捉え、自らの専門性を高めつつ、支援体制を構築している |
| 組織マネジメント力 | R-PDCAサイクルの確立 | R-PDCAサイクルの確立に向け、保護者・地域等と目標や取組みを共有し、校園長を補佐しながら、調整や組織的な情報収集等に取り組んでいる | データ収集・分析から見える学校園の課題に対応した学校力向上プラン(園目標達成のための計画)を作成し、保護者・地域等と目標や取組みを共有して、見直しをもって課題解決や組織改善に取り組んでいる |
| | 「縦につながる」教育の推進 | 就学前教育から高等学校までの育みたい資質・能力を軸とした教育課程の相互理解や各段階間の円滑な接続に向けて、自ら校園内の調整を図り、校園間連携を進めている | 就学前教育から高等学校までの育みたい資質・能力を軸とした教育課程の相互理解や各段階間の円滑な接続に向けて、校園間連携組織の充実に向けて、各校園長との積極的な調整を行っている |
| | 「横にひろがる」教育の推進 | 学校園・家庭・地域・関係機関が一体となって子ども(在宅家庭の子どもを含む)を支えるため、主任等とともに各機関等と積極的に連携・協働を進めている | 学校園・家庭・地域・関係機関等が一体となって子ども(在宅家庭の子どもを含む)を支えることのできる組織体制を構築するため、広く学校園内外のネットワークを活用し、組織的に課題解決に取り組んでいる |
| | 人材育成 | 自ら教職員のロールモデルとなり、教職員との積極的な対話を通して、ミドルリーダーの育成や女性活躍推進の視点を備えた人材の育成に取り組んでいる | 教職員の経験と能力に応じた校園内人事による能力開発や女性活躍推進の視点を備えた人材の育成、次期管理職候補者の育成に向け、組織的な取組みを進めている。 |
| | 環境づくり | 教職員の多様な働き方を認め、ハラスメントのない風通しのよい組織づくりを進めるため、教職員の状況を常に把握し、校(園)務のICT化等による業務改善を進めるなど教職員の業務支援に取り組んでいる | 教職員の多様な働き方を認め、ハラスメントのない風通しのよい組織づくりに対する理解を広げ、教職員の業務状況を常に把握し、労働安全衛生の視点をふまえた業務改善の対応方針を明確に示している |
| | 危機・安全管理 | 教職員や子ども、保護者等に対して、危機・安全管理の取組みを日常的・意識的に周知・指導し、緊急時には、校長の対応方針のもと、適切に教職員に指示している | 危機管理体制を点検・整備し、子どもの安全管理と組織的な危機管理に取り組むとともに、緊急時には、迅速な情報収集と諸機関との連携により適切に判断し、速やかに対応方針を示している |

5 キャリアステージに応じた研修体系

<研修体系>



<基礎形成期（経験年数1年目～）>

| 教員としての資質 | 実践力 (授業(保育)づくり) | 実践力 (生徒指導) | チームの一員としての マネジメント力 |
|---|---|--|-----------------------|
| 初任者・発展研修 新規採用養護教諭研修 新規採用栄養教諭研修 | | | |
| <input type="checkbox"/> 教職員基本研修 <input type="checkbox"/> 体罰の防止研修会 | <input type="checkbox"/> 新任支援学級担任研修 <input type="checkbox"/> 小学校外国語研修 <input type="checkbox"/> 英語科教員指導力向上研修 <input type="checkbox"/> 小学校理科教材研修 <input type="checkbox"/> 小学校理科授業づくり研修 <input type="checkbox"/> 教育用ソフト基本操作研修 | <input type="checkbox"/> デートDV防止研修 <input type="checkbox"/> 性暴力被害の予防と対応研修 | |

<向上期（経験年数4年目～）>

| 教員としての資質 | 実践力 (授業(保育)づくり) | 実践力 (生徒指導) | チームの一員としての マネジメント力 |
|---|---|---|--|
| 中堅教諭等資質向上研修（5年次、8年次） | | | |
| <input type="checkbox"/> 学校図書館教育研修 <input type="checkbox"/> 応急手当普及員養成研修 <input type="checkbox"/> 人権教育研修 <input type="checkbox"/> ハラスメント防止研修 <input type="checkbox"/> コンプライアンス研修 <input type="checkbox"/> 幼児教育研修 <input type="checkbox"/> 衛生委員研修 | <input type="checkbox"/> 研修主任研修 <input type="checkbox"/> 支援学級担任研修 <input type="checkbox"/> 幼保小合同研修 <input type="checkbox"/> 中学校理科教員研修 <input type="checkbox"/> 教育 ICT 化担当集合研修 <input type="checkbox"/> 道徳教育推進研修 <input type="checkbox"/> キャリア教育推進研修 <input type="checkbox"/> 防災教育推進研修 <input type="checkbox"/> 日本語指導研修 <input type="checkbox"/> 探究的な学び実践研修 <input type="checkbox"/> 中学校授業づくり研修 <input type="checkbox"/> 個別最適な学びの実現に向けた授業づくり研修 <input type="checkbox"/> 児童生徒の思考力を高める授業実践研修 <input type="checkbox"/> 指導と評価の一体化に向けた学習評価に関する研修 <input type="checkbox"/> 小学校理科出張研修 <input type="checkbox"/> 中学校理科スキルアップ研修 <input type="checkbox"/> 科学教育研修 <input type="checkbox"/> 教育用ソフト授業実践操作研修 | <input type="checkbox"/> 通級指導教室担当者 <input type="checkbox"/> 通級指導教室専門家派遣研修 <input type="checkbox"/> 人権教育担当研修 <input type="checkbox"/> SAFE プログラム研修 <input type="checkbox"/> 特別支援教育推進研修 <input type="checkbox"/> 堺人権保育フォーラム <input type="checkbox"/> 学校教育相談研修 <input type="checkbox"/> ポジティブ行動支援（PBS）研修 <input type="checkbox"/> 子ども理解研修 <input type="checkbox"/> 社会性と情動の学習（SEL）研修 <input type="checkbox"/> ネットトラブル未然防止及び対応研修 | <input type="checkbox"/> 新任保健主事研修 <input type="checkbox"/> 学校保健安全研修 <input type="checkbox"/> 幼児教育実践交流セミナー <input type="checkbox"/> 小学校理科主任研修 <input type="checkbox"/> 心肺蘇生法実技研修 <input type="checkbox"/> 社会に開かれた教育課程研修 <input type="checkbox"/> オンライン社会体験研修 <input type="checkbox"/> メンタリング養成研修 <input type="checkbox"/> コーチング実践基礎研修 <input type="checkbox"/> 「心理的安全性」理解研修 <input type="checkbox"/> アドベンチャープログラム研修 <input type="checkbox"/> 教育相談実践研修 <input type="checkbox"/> 危機対応研修 <input type="checkbox"/> 関係機関連携研修 <input type="checkbox"/> 衛生委員研修 |

<充実・発展期（経験年数11年目～）>

| 教員としての資質 | 実践力 (授業(保育)づくり) | 実践力 (生徒指導) | チームの一員としての マネジメント力 |
|--|--|---|--|
| 中堅教諭等資質向上研修（15年次） | | | |
| <input type="checkbox"/> ハラスメント相談窓口担当者研修 | <input type="checkbox"/> 指導教諭研修 <input type="checkbox"/> 「総合的な学力向上」に関する研修 <input type="checkbox"/> IRT を活用した堺市学力・学習状況調査分析活用研修 <input type="checkbox"/> 高等学校教育研修 | <input type="checkbox"/> 堺市予防と育成の生徒指導支援システム会議 | <input type="checkbox"/> 拠点校指導教員・初任者指導教員研修 <input type="checkbox"/> 主幹教諭研修 <input type="checkbox"/> 特別支援教育コーディネーター研修 <input type="checkbox"/> 堺版コミュニティ・スクール研修会 <input type="checkbox"/> ウェルビーイング向上研修 |

<発展・円熟期>

| 学校管理職としての資質 | 学校園経営力 | 組織マネジメント力 |
|--|---|---|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> 校園長研修 教頭研修 </div> | | |
| <input type="checkbox"/> 新任校長研修 <input type="checkbox"/> 新任教頭研修 <input type="checkbox"/> ハラスメント防止研修 | <input type="checkbox"/> 高等学校教育研修 <input type="checkbox"/> GIGA スクール管理職等研修 <input type="checkbox"/> 衛生管理者・衛生推進者研修 | <input type="checkbox"/> 学校管理職マネジメント研修 <input type="checkbox"/> 人事評価研修 |

<研修の種類>

募集方法等に応じて研修の種類があります。

| 研修名 | 説明 |
|------|--|
| 悉皆研修 | 教育公務員特例法に基づき、初任者・新規採用者やキャリア段階に応じた研修であり、対象者の方は手引等が必ず受講する研修です。参考にして受講してください。 |
| 指名研修 | 職務遂行に必要な資質・能力を育成するために受講対象者を指名していますので、対象者の方は各研修を原則受講してください。 |
| 希望研修 | 研修受講履歴を活用した対話に基づく指導助言や、「堺市教員育成指標」の育成段階に応を参考にして受講してください。 |

【悉皆研修】

| 初任者・発展研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|--------------|----------|---|--|--|
| 対象校種 | 小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 日時・回数 | 20単位 ※3年間で実施 | | 継続的・計画的な研修の受講によって、実践的指導力や使命感を学ぶとともに、幅広い知見を獲得し、学び続ける教員としての資質向上に努めます。 | 教育公務員 基礎形成期 授業づくり 子ども理解 人権教育 特別支援教育 生徒指導 コンプライアンス | |
| 場所 | 堺市教育文化センター他 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 等 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感、コンプライアンス | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施 | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| 中堅教諭等資質向上研修（5年次対象）【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------------------|-------------------|----------|--|--|--|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 6単位 5～3月 ※手引、通知参照 | | 授業づくりの観点から焦点化したテーマでの研修を実施し、5年次教諭等の授業づくりの考え方を学びます。 | 主体的・対話的で深い学び ICTの活用 学習評価 カリキュラム・マネジメント | |
| 場所 | 堺市教育文化センター他 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 等 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、コンプライアンス、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| 中堅教諭等資質向上研修（8年次対象）【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------------------|---------------------|----------|--|--------------------------------------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 14単位 5月～3月 ※手引、通知参照 | | 個々の能力、適正等に応じた研修を実施し、中堅教諭等としての職務を遂行するうえで必要とされる資質の向上に努めます。 | いま、求められる学び リーダーシップ 社会性、地域等との連携 | |
| 場所 | 堺市教育文化センター 他 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 等 | | | | |
| めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、コンプライアンス、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想 | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

| 中堅教諭等資質向上研修（15年次対象）【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-----------------------------------|--------------------|----------|--|----------------------------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2単位 4月～3月 ※手引、通知参照 | | 個々の能力、適正等に応じた研修を実施し、中堅教諭等（15年次）としての職務を遂行するうえで必要とされる資質の向上を図り、特にチームの一員としてのマネジメント力について学びます。 | マネジメント 校内人材育成 メンター制度 | |
| 場所 | 堺市教育文化センター 他 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想 | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

【指名研修（管理職）】

| 校園長研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|---------------------|---------|--|----------------------------|---|
| 対象者 | 校園長 | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 3回 | 社会の変化に対応する学校教育の実現をめざし、学校管理および学校運営の改善・充実について学びます。 | | 組織マネジメント リーダーシップ 学校教育目標 学校経営 人材育成 |
| 場所 | 各学校園等 | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 使命感・責任感、リーダーシップ、自己研鑽 | |
| | | 学校園経営力 | 経営ビジョン、適正かつ特色ある教育課程の編成・実施、 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、「縦につながる」教育の推進、「横にひろがる」教育の推進、人材育成、環境づくり、危機・安全管理 |

| 新任校園長研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|-----------------------|----------------------------|--|------------------------------|---|
| 対象者 | 新任校園長 | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 2回 | 学校経営・管理運営上の規則等について学び、校園長としての識見を高め、指導力および資質の向上をめざします。 | | 使命感 組織マネジメント リーダーシップ |
| 場所 | 第1回 各学校園 第2回 堺市教育文化センター | | | |
| 受講方法 | 第1回 オンライン研修 第2回 集合研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 人間性、人権感覚、使命感・責任感、識見 | |
| | | 学校園経営力 | 文書管理・出納管理、適正かつ特色ある教育課程の編成・実施 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、人材育成、環境づくり、危機・安全管理 |

| 教頭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|--------------------|-----------|---|-------------------------------|---|
| 対象者 | 教頭等 | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 2回 | 学校管理および学校運営について、教頭等としての識見を高め、指導力および資質の向上をめざします。 | | 組織マネジメント リーダーシップ 学校教育目標 学校経営 人材育成 |
| 場所 | 各学校園 | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 等 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | |
| | | 学校園経営力 | 文書管理・出納管理、授業(保育)力向上、生徒指導体制の構築 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、人材育成、環境づくり、危機・安全管理 |

| 新任教頭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|----------------------|----------------------------|--|-------------------------------|---|
| 対象者 | 新任教頭等 | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 2回 | 校務および学校管理の実務について学び、教頭等としての識見を高め、指導力および資質の向上をめざします。 | | 使命感 校務 組織マネジメント |
| 場所 | 第1回 各学校園 第2回 堺市教育文化センター | | | |
| 受講方法 | 第1回 オンライン研修 第2回 集合研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 人間性、人権感覚、使命感・責任感、自己研鑽 | |
| | | 学校園経営力 | 文書管理・出納管理、授業(保育)力向上、生徒指導体制の構築 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、人材育成、環境づくり、危機・安全管理 |

| 学校管理職マネジメント研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|-----------------------------|--|---|---------------------------------------|--|
| 対象者 | 校園長 教頭 主幹教諭 ※希望制 | [研修のねらい] 「第3期未来をつくる堺教育プラン」のめざす子ども像や教員像及び「新しい学校のあり方」にかかる学校像の実現をめざし、学校園のトップリーダーとして、組織マネジメントについて学びます。 | | [キーワード] マネジメントプロセス（情報収集・分析・構想・企画・実行・判断） 応用力 自律的学校経営 トップリーダー |
| 回数・日時 | 全4日間（6プログラム）6月28日 8月5日 8月22日 12月26日 | | | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 使命感・責任感、リーダーシップ、自己研鑽 | |
| | | 学校園経営力 | 経営ビジョン、適正かつ特色ある教育課程の編成・実施、新たな教育課題への対応 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、「縦につながる」教育の推進、「横にひろがる」教育の推進 |

| 高等学校教育研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|------------------------|---------------|--|--|---------------------------------|
| 対象者 | 高等学校校長・准校長・教頭 | [研修のねらい] 高等学校における諸課題について改善を図ることを目的に、専門的な知識や指導に関することを学びます。 | | [キーワード] 高等学校教育 |
| 回数・日時 | 適宜 | | | |
| 場所 | 大阪府教育センター 等 | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 自己研鑽 | |
| | | 学校園経営力 | 適正かつ特色ある教育課程の編成・実施、授業(保育)力向上、生徒指導体制の構築、新たな教育課題への対応 | 組織マネジメント力 R-PDCAサイクルの確立、人材育成 |

| ハラスメント防止研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|--------------------------|---------|---|-------------------|-------------------------|
| 対象者 | 管理職 | [研修のねらい] 校園内におけるハラスメントの防止を図るため、専門的な知識への理解を深め、ハラスメント防止のための実践力を高めます。 | | [キーワード] ハラスメント |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | | |
| 場所 | 各学校園 | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 人間性、人権感覚、コンプライアンス | |
| | | 学校園経営力 | — | 組織マネジメント力 人材育成、環境づくり |

| 食育・衛生管理研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | |
|-------------------------|----------|---|-------------|------------------------------------|
| 対象者 | 管理職 | [研修のねらい] 学校におけるアレルギー疾患や食育に対する取組を題材に、子どもの心身の健康と安全を守るための校内体制に確立について学びます。 | | [キーワード] 食育 衛生管理 アレルギー |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | | |
| 場所 | 各学校園 | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 識見、リーダーシップ | |
| | | 学校園経営力 | 新たな教育課題への対応 | 組織マネジメント力 「横にひろがる」教育の推進、危機・安全管理 |

| GIGA スクール管理職等研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | |
|------------------------------|------------|---|----------------|---|
| 対象者 | 管理職 等 | [研修のねらい] GIGA スクール構想およびデジタルシチズンシップについて学ぶことができます。 | | [キーワード] GIGA スクール構想 情報活用能力 授業改善 デジタルシチズンシップ |
| 回数・日時 | 2回 6月、10月 | | | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | 識見、リーダーシップ | |
| | | 学校園経営力 | 経営ビジョン、新たな教育課題 | 組織マネジメント力 — |

| 衛生管理者・衛生推進者研修【教職員企画課】 | | | | | |
|-----------------------|-----------|-----------------------------|--------------------|------------------------------------|---------------|
| 対象者 | 管理職 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 6月17日～28日 | 学校園における労働安全衛生に係る取組を一層推進します。 | | 所属職員の心身の健康 今いる先生を大事に 安全安心な職場 | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | — | | |
| | | 学校園経営力 | 経営ビジョン、新たな教育課題への対応 | 組織マネジメント力 | 環境づくり、危機・安全管理 |

| 人事評価研修【教職員人事課】 | | | | | |
|------------------|-------|--------------------|---------|---------------|------|
| 対象者 | 管理職 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 3回 未定 | 適正な評価と手続きについて学びます。 | | 人事評価 適正な評価 | |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 発 | 学校園管理職としての資質 | リーダーシップ | | |
| | | 学校園経営力 | 経営ビジョン | 組織マネジメント力 | 人材育成 |

【指名研修】

| 拠点校指導教員・校内指導教員研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------------|--|--|---------|----------------------|---------------------------|
| 対象者 | 拠点校指導教員 校内指導教員 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 オンデマンド 第2回 4月19日 第3回 7月11日 第4回 12月19日 第5回 3月7日 | 現代に求められる若手教員の指導支援、育成に関する理論と実践について学びます。 | | メンター制度 人材育成 コーチング | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 新任保健主事研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|---------------------------------------|---|---------|---------|----------------|
| 対象者 | 新任保健主事 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 オンデマンド 第2回 6月21日 ※学校保健安全研修と兼ねる | 保健主事の職務についての理解を深め、保健安全に関する知識や指導上の諸問題について学びます。 | | 学校安全 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働、危機・安全管理 |

| 学校保健安全研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|---------|--------------------|----------------|
| 対象者 | 保健安全担当 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 6月21日 ※新任保健主事研修（第2回）と兼ねる | 学校における保健安全に関する管理指導上の諸問題等についての学びを深めます。 | | 保健安全 保健主事 養護 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働、危機・安全管理 |

| 研修主任研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------|------------------------------|----------|--|-------------------------|------------------|
| 対象者 | 研修主任 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 6月4日 第2回 未定 第3回 1月24日 | | 校内外研修の運営及び内容の充実についての専門的知識を高め、研修主任としての実践力や組織運営について学びます。 | 校内研修 研究テーマ R-PDCA | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、「主体的・対話的で深い学び」の実現、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 指導教諭等研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-----------------------|---------------------|----------|--|--------------------------|-------------------|
| 対象者 | 指導教諭 指導養護教諭 指導栄養教諭 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 5月31日 第2回 1月17日 | | 指導教諭・指導養護教諭・指導栄養教諭の優れた指導力や専門性を発揮する場を設定し、全市的な教職員の指導力の向上を図ります。 | 指導教諭 指導養護教諭 指導栄養教諭 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想 | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| 主幹教諭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------|------------|----------|---|-------------------------|---|
| 対象者 | 主幹教諭 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2回 未定 | | 学校教育における諸課題の解決に向け、教育改善を推進するリーダーとしての組織運営能力の向上について学びます。 | リーダーシップ 学校マネジメントへの参画 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感、コンプライアンス、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

| 通級指導教室担当者研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------|------------|----------|---|----------------|------------------|
| 対象者 | 通級指導教室担当教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 8回 未定 | | 通級指導教室経営や指導方法、指導上の諸問題について講義、授業研究や事例研究を通して通級による指導について学びます。 | 通級指導教室 発達障害 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想 | マネジメント力 | — |

| 新任支援学級担任研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|----------|----------|---|-----------------|------------------------------|
| 対象者 | 新任支援学級担任 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 4月16日 | | 支援学級の教育課程及び学習指導に係る研修を通して、支援学級担任として必要な力量を身に付けます。 | 特別の教育課程 自立活動 | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | — |

| 支援学級担任研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|------------|----------|---|---|--------------------------------------|
| 対象者 | 支援学級担任 | | [研修のねらい] 支援学級の教育課程及び学習指導に係る研修を通して、支援学級担任として必要な力量を身に付けます。 | [キーワード] インクルーシブ教育システム コーディネート 校内委員会 ケース会議 | |
| 回数・日時 | 3回 未定 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、配慮を要する子どもへの支援・指導、学級・学年経営 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | — |

| 特別支援教育コーディネーター研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------------|----------------|----------|---|---|--------------------------|
| 対象者 | 特別支援教育コーディネーター | | [研修のねらい] 特別支援教育コーディネーターの役割やインクルーシブ教育システムの基礎的なこと、校内支援体制の運営について学びます。 | [キーワード] 支援体制の構築 校内委員会 関係機関との連携 インクルーシブ教育システム、交流及び共同学習 | |
| 回数・日時 | 3回 未定 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | 人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 新規採用学校事務職員研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------------|------------|--|---|--------------------------------------|--|
| 対象者 | 新規採用学校事務職員 | | [研修のねらい] 新規採用学校事務職員を対象に、事務職員としての基本的な心構え、服務上の必要な事項及び専門的な知識・技能を学びます。 | [キーワード] 学校事務 総務 庶務 学務 チーム学校 | |
| 回数・日時 | 5回 4月～3月 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |

| 学校事務職員研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|------------|--|---|--------------------------------------|--|
| 対象者 | 学校事務職員 | | [研修のねらい] 学校事務職員として必要な幅広い見識と実践力を学びます。 | [キーワード] 学校事務 総務 庶務 学務 チーム学校 | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |

| 「総合的な学力向上」に関する研修【能力開発課 研究グループ】 | | | | | |
|--------------------------------|------------|----------|---|---|-------|
| 対象者 | 学力向上担当教員 | | [研修のねらい] 全国学力・学習状況調査結果等をもとに、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析するとともに、本市が育成をめざす「総合的な学力」の向上に向けた取組について考え、各校の取組の充実や学習状況の改善等に役立てます。 | [キーワード] 総合的な学力 授業改善 学びのコンパス 学力向上 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実 | |
| 回数・日時 | 8月末 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | — |

| IRT を活用した堺市学力・学習状況調査分析活用研修【能力開発課 研究グループ】 | | | | | |
|--|--------------|--|-------------------|---|---------|
| 対象者 | 学力向上担当教員 | [研修のねらい] IRT を活用した堺市学力・学習状況調査結果等をもとに、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析するとともに、本市が育成をめざす「総合的な学力」の向上に向けた取組について考え、各校の取組の充実や学習状況の改善等に役立てます。 | | [キーワード] IRT 授業改善 検証改善 学力向上 個々の子どもの伸び 分析 堺市学力・学習状況調査 | |
| 回数・日時 | 同内容を3回実施 10月 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解 |
| | | 授業づくり | 「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 学級・学年経営 |

| 幼児教育実践交流セミナー【能力開発課 幼児教育グループ】 | | | | | |
|------------------------------|-----------------------------------|--|----------------------------|--------------------------------------|-------------------|
| 対象者 | 主幹教諭 等 | [研修のねらい] 研修や情報交換を通して、実践力を高め、園内研修の企画・立案やファシリテート、経験の浅い保育者への指導助言の方法等を学びます。 | | [キーワード] 実践力向上 人材育成 マネジメント 交流学习 | |
| 回数・日時 | 第1回 6月25日 第2回 10月24日 第3回 1月23日 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 幼保小合同研修会【能力開発課 幼児教育グループ】 | | | | | |
|--------------------------|---|--|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 対象者 | 幼小連携担当教員 等 | [研修のねらい] 幼児期の教育から小学校以降の教育への円滑な接続のあり方について学びます。 | | [キーワード] 相互理解 体制づくり 授業・保育改善 | |
| 回数・日時 | 第1回 6月7日 6月14日 6月20日 第2回 8月30日 9月3日 9月5日 第3回 1月9日 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | 子ども理解 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 学級・学年経営、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 小学校理科主任研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|---------------------------|----------|---|---------|------------------------------|----------------|
| 対象者 | 小学校理科主任 | [研修のねらい] 理科主任の専門性の向上を図るため、理科室経営・安全指導等について学びます。 | | [キーワード] 小学校 理科 理科主任 安全 | |
| 回数・日時 | 5月中旬 | | | | |
| 場 所 | 自校教室等 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働、危機・安全管理 |

| 中学校理科教員研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|---------------------------|----------|---|---------|-------------------------|----------------|
| 対象者 | 中学校理科担当者 | [研修のねらい] 中学校理科教員としての専門性の向上を図るため、理科室経営・安全指導等について学びます。 | | [キーワード] 中学校 理科 安全 | |
| 回数・日時 | 5月中旬 | | | | |
| 場 所 | 自校教室等 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働、危機・安全管理 |

| 小学校理科専科研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|---------------------------|------------|---|---------------------------|----------------|--------|
| 対象者 | 小学校理科専科教員 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 3回 6月～2月 | 小学校理科専科としての指導力向上を図るため、講義・研究協議・訪問指導を通して、理科の授業づくり等について学びます。 | | 小学校 理科 理科専科 | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| 教育 ICT 化担当集合研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|-----------------------------|--|------------------------------|----------------------------|---------------------|--------------------------|
| 対象者 | 教育 ICT 化担当教員 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 6月19日 北・中区、25日 堺・南区、28日（金）東・西・美原区 11月5日 堺・西区、8日 北・中・美原区、14日 東・南区 2月13日 南・東・美原区、14日 堺・西区、18日 北・中区 | 中学校区で ICT 化を進めることを学ぶことができます。 | | 中学校区 情報活用チェックリスト | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想 | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| GIGA スクール管理職等研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|------------------------------|--------------|---|--|--|-------------|
| 対象者 | 教育 ICT 化担当教員 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2回 6月、10月 | GIGA スクール構想およびデジタルシチズンシップについて学ぶことができます。 | | GIGA スクール構想 情報活用能力 授業改善 デジタルシチズンシップ | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | — |

| 堺版コミュニティ・スクール研修会【教育課程課 教務グループ】 | | | | | |
|--------------------------------|----------|---------------------------------------|--------------|---------------------------|------------------------------|
| 対象者 | 地域協働担当教員 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2月6日 | 地域とともにある学校づくりの実現に向けて、実践事例等を学ぶことができます。 | | 社会に開かれた教育課程の実現 地域連携 協働 | |
| 場所 | 堺市立東文化会館 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 道徳教育推進研修【教育課程課 教務グループ】 | | | | | |
|------------------------|------------|----------|--|----------------------|---------|
| 対象者 | 道徳教育推進教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 10月22日 | | 校内の道徳教育の充実を図るために、指導と評価の方法等について学ぶことができます。 | 特別の教科道徳 豊かな心の育成事業 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | マネジメント力 | 学級・学年経営 |

| キャリア教育教員研修【教育課程課 企画推進グループ】 | | | | | |
|----------------------------|------------|----------|---|--|--------------------|
| 対象者 | キャリア教育担当教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 8月1日 | | 各小中学校におけるキャリア教育の充実のために、各校でのキャリア教育の推進について学びます。 | キャリア教育の充実 小中一貫 キャリアパスポート 職業体験 | |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | マネジメント力 | 社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 小学校外国語研修【教育課程課 企画推進グループ】 | | | | | |
|--------------------------|-----------|----------|--|--|------------------|
| 対象者 | 外国語教育担当教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2回 | | 小学校における外国語科や外国語活動の指導や学習評価の在り方について学び、各校での外国語教育の充実を図ります。 | 言語活動の充実 指導と評価の一体化 コミュニケーション能力の育成 Smalltalk CAN-DO リスト | |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 英語科教員指導力向上研修【教育課程課 企画推進グループ】 | | | | | |
|------------------------------|------------|----------|---|---|------------------|
| 対象者 | 英語科教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2回 8月6日、未定 | | 中・高等学校における英語科の指導や学習評価の在り方について学び、英語科教員の指導力向上を図ります。 | 言語活動の充実 指導と評価の一体化 コミュニケーション能力の育成 英語による英語の授業 Smalltalk CAN-DO リスト | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 人権教育推進担当研修【人権教育課】 | | | | | |
|-------------------|------------|--|-------------------|--|--------------------------------|
| 対象者 | 人権教育推進担当教員 | [研修のねらい] 各学校園での人権教育の具体的な推進に向け、どのように進めたいのか、また令和6年度「人権教育年間計画ならびに実施報告書」の作成上の留意点について学びます。 | | [キーワード] 人権教育の推進 人権教育年間計画の作成 人権感覚の醸成 | |
| 回数・日時 | 4月16日 | | | | |
| 場所 | 堺市立南図書館ホール | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感 | 生徒指導 | 子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施 | マネジメント力 | — |

| 日本語指導研修【人権教育課】 | | | | | |
|------------------|-----------|--|--|---|------------------------------------|
| 対象者 | 日本語指導担当教員 | [研修のねらい] 在籍学級の中での日本語の指導や支援及び特別の教育課程の編成による日本語指導について学びます。 | | [キーワード] 日本語指導 学力向上 系統的指導 国際理解教育 | |
| 回数・日時 | 2回 5月～2月 | | | | |
| 場所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | — |

| デートDV防止研修【生徒指導課】 | | | | | |
|------------------|---------------------------|--|----------|--|-------------------|
| 対象者 | 中・高3年生担当教員 保健体育科教員 養護教諭 等 | [研修のねらい] デートDV防止への意識を高め、生徒等からの相談に適切に対応及び指導・助言ができるようにデートDVの正しい知識を学びます。 | | [キーワード] 生命の安全教育 性暴力防止 SNSによる性暴力 | |
| 回数・日時 | 1回 6月26日または7月4日 | | | | |
| 場所 | 共用会議所 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 堺市予防と育成の生徒指導支援システム会議【生徒指導課】 | | | | | |
|-----------------------------|---------------------------|--|---------|--|-------------------|
| 対象者 | 生徒指導主任 生徒指導主事 不登校対応担当教員 等 | [研修のねらい] 学校における様々な問題行動の予防、早期発見と組織的対応について学びます。 | | [キーワード] いじめ 不登校 問題行動 組織的対応 関係機関との連携 | |
| 回数・日時 | 第1回 4月11日 第2回 10月28日 | | | | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 性暴力被害の予防と対応研修【生徒指導課】 | | | | | |
|----------------------|--|--|----------|------------------------|-------------------|
| 対象者 | 初任者 堺市での勤務が初めての教職員 平成29年度から令和5年度に実施した研修において未受講の教職員 | [研修のねらい] 性暴力に関する危機的状況を知り、教職員の危機管理意識を高め、子どもたちの心と命を守る取組を学びます。 | | [キーワード] 性暴力被害の予防と対応 | |
| 回数・日時 | 1回 7月29日または30日 | | | | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| SAFEプログラム研修【生徒指導課】 | | | | | |
|--------------------|----------------|----------|---|----------|-------------------|
| 対象者 | 小学校低学年担任（未受援者） | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | 子どもの安全を大人が守るだけでなく、子ども自身が自らを守るためのスキルを身につけるプログラムについて学びます。 | 子どもの安全 | |
| 場所 | 未定 | | | 自身を守るスキル | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 通級指導教室専門家派遣研修【支援教育課】 | | | | | |
|----------------------|------------|----------|--|---------------------------|------------------------|
| 対象者 | 通級指導教室担当教員 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 30回 | | 通級指導教室の運営に関すること、通級指導教室を利用する児童生徒のアセスメントや指導方法に関することについて学びます。 | 通級指導教室 自立活動 | |
| 場所 | 未定 | | | 発達障害 校内委員会 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | 関係機関との連携 インクルーシブ教育システム | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 子ども理解、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施 | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| ウェルビーイング向上研修【教職員企画課】 | | | | | |
|----------------------|---|----------|--|-----------------|-------------------------------------|
| 対象者 | ウェルビーイング向上担当 等 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 6月27日または28日 第2回 9月～10月 第3回 1月～2月 | | 学校園の子どもや教職員のウェルビーイングを向上させるうえで、基本的な考え方や実践方法等を理解し、ウェルビーイング向上に向けての実践力を養います。 | 働き方改革 | |
| 場所 | ①堺高校 ②各学校園 ③堺高校 | | | ウェルビーイング向上 | |
| 受講方法 | 集合研修、ハイフレックス型研修 | | | 働きやすい職場 働きがい | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 人間関係づくり |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| ハラスメント相談窓口担当者研修【教職員人事課】 | | | | | |
|-------------------------|--------------|----------|--|-------------|--------|
| 対象者 | ハラスメント相談窓口担当 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | ハラスメント相談窓口担当の教員や管理職が相談に応ずる際のポイントやノウハウについて学びます。 | ハラスメント 相談窓口 | |
| 場所 | 未定 | | | コンプライアンス | |
| 受講方法 | 未定 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、コンプライアンス | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働 |

【指名研修（養護教諭）】

| 養護教諭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------|------------|----------|-----------------------|-------------------|------------------|
| 対象者 | 養護教諭 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | 養護教諭として職務遂行のために必要なその | | 保健室経営 |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | 専門性に係る知識・技能についての学びを深 | | 保健教育 |
| 受講方法 | 集合研修 | | めます。 | | 保健組織活動 |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性、人権感覚、使命感・責任感 | チームの一員としてのマネジメント力 | — |
| | | 養護教諭の専門性 | 保健管理、健康相談、保健教育、保健組織活動 | 実践力 | 配慮を要する子どもへの支援・指導 |

| 新規採用養護教諭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|------------------------|----------|-----------------------|-------------------|------------------------|
| 対象者 | 新規採用養護教諭 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 11単位 4月～3月 ※手引、通知参照 | | 継続的・計画的な研修の受講によって、養護 | | 基礎形成期 |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | 教諭として職務を遂行するために必要な基礎 | | 保健室経営 |
| 受講方法 | 集合研修 | | 的教養、専門的知識を習得します。 | | 保健教育 |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基 | 教員としての資質 | 人間性、人権感覚、使命感・責任感 | チームの一員としてのマネジメント力 | 保健室経営、問題解決・合意形成、同僚との協働 |
| | | 養護教諭の専門性 | 保健管理、健康相談、保健教育、保健組織活動 | 実践力 | 配慮を要する子どもへの支援・指導 |

| 応急手当普及員養成研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------|------------|----------|---------------------|-------------------|---------|
| 対象者 | 新規採用養護教諭 等 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 7月 25日、26日 | | AEDを含めた心肺蘇生法や応急手当の基 | | 心肺蘇生法 |
| 場所 | 堺市消防局 | | 礎的な知識や技能を身に付け、普通救急救 | | AED |
| 受講方法 | 集合研修 | | 命の指導法について学びます。 | | 応急手当普及員 |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | チームの一員としてのマネジメント力 | 同僚との協働 |
| | | 養護教諭の専門性 | 保健組織活動 | 実践力 | 教育資源の活用 |

【指名研修（栄養教諭）】

| 栄養教諭・学校栄養職員研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-----------------------------|------------------------------|----------|--|-----------------------|--|
| 対象者 | 栄養教諭 学校栄養職員 等 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 第1回 7月3日 第2回 8月27日 第3回 未定 | | 学校給食における衛生管理の徹底及び学校での食育の推進に係る専門的諸事項について学びます。 | 栄養管理 衛生管理 食育の推進 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | チームの一員としての マネジメント力 | — |
| | | 栄養教諭の専門性 | 食に関する指導（給食の時間、教科等）、個別的な相談指導、栄養管理、衛生管理 | 実践力 | 配慮を要する子どもへの支援・指導、子ども理解、「主体的・対話的で深い学び」の実現 |

| 新規採用栄養教諭研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|------------------------|----------|--|-----------------------|--|
| 対象者 | 新規採用栄養 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 11単位 4月～3月 ※手引、通知参照 | | 継続的・計画的な研修の受講によって、栄養教諭として職務を遂行するために必要な基礎的教養、専門的知識を習得します。 | 栄養管理 衛生管理 食育の推進 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基 | 教員としての資質 | 人間性、人権感覚、使命感・責任感、自己研鑽 | チームの一員としての マネジメント力 | 食育の推進、問題解決・合意形成、同僚との協働 |
| | | 栄養教諭の専門性 | 食に関する指導（給食の時間、教科等）、個別的な相談指導、栄養管理、衛生管理 | 実践力 | 配慮を要する子どもへの支援・指導、子ども理解、人間関係づくり、様々な教育課題への対応授業構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、授業分析・改善 |

【希望研修】

| 教職員基本研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-----------------------|-----------|----------|---|---|-------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 本市における教育公務員として基本的な資質の向上、実践力などを学びます。 | [キーワード] 人権教育 生徒指導 特別支援教育 学校安全 情報教育 コンプライアンス | |
| 回数・日時 | 8回 | | | | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、コンプライアンス | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 人権教育研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------|-----------|----------|--|-----------------|------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 「人権教育基本方針」及び「人権教育推進プラン」等の意義を踏まえ、さまざまな人権問題について認識を深めるとともに、人権意識の高揚と実践力の向上を図ります。 | [キーワード] 人権教育 | |
| 回数・日時 | 2回 | | | | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感 | 生徒指導 | 子ども理解・配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 特別支援教育推進研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|-----------|----------|---|--|------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 発達障害等に対する理解を深め、すべてのこどもが参加できる授業づくりや、だれもが過ごしやすい学習環境づくりをめざすことを目標に、特別支援教育についての研修を実施します。 | [キーワード] 特別支援教育 発達障害 インクルーシブ教育システム | |
| 回数・日時 | 2回 | | | | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 子ども理解、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| ハラスメント防止研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|------------|----------|---|-------------------|------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 校園内におけるハラスメントの防止を図るため、専門的な知識への理解を深め、ハラスメント防止のための実践力を高めます。 | [キーワード] ハラスメント | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | コンプライアンス | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 探究的な学び実践研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|------------|----------|---|----------------------------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 教員が思考し、表現するワークショップ型研修を連続して受講することで、探究的な学びを実現する教職員の養成を図ります。 | [キーワード] 探究学習 学びのコンパス | |
| 回数・日時 | 3回 未定 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 「主体的・対話的で深い学び」の実現、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | — |

| 中学校授業づくり研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------|------------|----------|--|-----------|-------------|
| 対象校種 | 中 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 各教科 1回 11月 | | 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、中学校教員の指導力向上を図ります。 | 探究学習 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | ICT 端末の活用 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想・「主体的・対話的で深い学び」の実現・教育資源の活用・指導と評価の一体化 | マネジメント力 | — |

| 高等学校教育研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|------------------------|-----------|----------|---|---------|------------------------------|
| 対象校種 | 高 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 適宜 5月～2月 | | 高等学校における諸課題について改善を図ることを目的に、専門的な指導方法や内容について学びます。 | 各教科 | |
| 場 所 | 大阪府教育センター | | | 専門性向上 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応・配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施・授業（保育）構想・「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 学級・学年経営 |

| 心肺蘇生法実技研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-------------------------|--------------------------|----------|--|---------|-----------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 5月20日 ※新規採用養護教諭研修と兼ねる | | AEDを含めた心肺蘇生法について知識と技能を獲得し、万一の事故に適切に対処できる技術を身に付けます。 | 心肺蘇生法 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | AED | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働・社会性・保護者・地域等との連携・協働・危機・安全管理 |

| 応急手当普及員養成研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------|----------------|----------|--|---------|-----------------------------------|
| 対象校種 | 新規採用 養護教諭 等 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 2日間 7月25日、26日 | | AEDを含めた心肺蘇生法や応急手当の基礎的な知識や技能を身に付け、普通救急救命の指導法について学びます。 | 心肺蘇生法 | |
| 場 所 | 堺市消防局 | | | AED | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | 応急手当普及員 | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働・社会性・保護者・地域等との連携・協働・危機・安全管理 |

| 応急手当普及員更新研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------|------------|----------|--|---------|-----------------------------------|
| 対象校種 | 幼小中高支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | AEDを含めた心肺蘇生法や応急手当の基礎的な知識や技能を身に付け、普通救急救命の指導法について学びます。 | 心肺蘇生法 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | AED | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | 応急手当普及員 | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 同僚との協働・社会性・保護者・地域等との連携・協働・危機・安全管理 |

| 社会に開かれた教育課程研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---|-----------|----------|---|---------|--------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るといふ目標を学校と社会とが共有し、地域と連携・協働しながらめざすべき学校教育の実現について学びます。 | | 地域との連携・協働 コミュニティ・スクール |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| オンライン社会体験研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------------------|-----------|----------|---|---------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 4回 | | 企業の管理職から、企業におけるマネジメントの考え方や具体的な取組を知り、自身のマネジメント力の向上を図ります。 | | マネジメント力 |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感・自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

| 個別最適な学びの実現に向けた授業づくり研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---|------------|----------|--|---------|--|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月23日 | | 「個別最適な学び」「これからの社会で求められる学び」についてその内容や具体的な実践について学びます。 | | 探究的な学び 個別最適な学び 学びの個性化 学びのコンパス |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業(保育)構想・「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | — |

| 児童生徒の思考力を高める授業実践研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--|-----------|----------|---|---------|-----------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | 児童生徒が探究的に学ぶ授業づくりについて、ICT 端末の利活用や思考ツールの活用を活かした授業づくりについて学びます。 | | 探究的な学び ICT 端末の利活用 思考力 |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解 |
| | | 授業づくり | 授業(保育)構想・「主体的・対話的で深い学び」の実現・教育資源の活用 | マネジメント力 | — |

| 指導と評価の一体化に向けた学習評価に関する研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---|-----------|----------|--|---------|----------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 9月30日 | | 児童生徒の資質・能力の育成をめざし、「主体的・対話的で深い学び」からの授業改善を学習評価の視点から考えます。 | | 授業づくり 学習評価 指導と評価の一体化 |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解 |
| | | 授業づくり | 授業(保育)構想・「主体的・対話的で深い学び」の実現・指導と評価の一体化 | マネジメント力 | — |

| メンタリング養成研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------------------|--------------|----------|---|---------|---------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 1回 8月5日または6日 | | 学校の組織的教育力の向上に向けて、「人への関わり方」の教育的手法である「メンタリング」について学び、学校園における効果的なOJTを進めるための理論を学びます。 | | 若手育成 メンターチーム |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働・社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| コーチング実践基礎研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|----------|--|---------|-------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 第1回 9月6日 第2回 10月11日 第3回 12月20日 | | 学校教育の場でコーチング理論をどのように活用するか、コーチングの教育現場での活用を基礎から実践まで連続3講座で学びます。 | | コーチング |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成 |

| 「心理的安全性」理解研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--|-----------|----------|--|---------|-------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 9月10日 | | 職場の心理的安全性を高め、協働的なチームとは何か、心理的安全性の高い職場・学校運営について学びます。 | | 心理的安全性 |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 合意形成・同僚との協働 |

| アドベンチャープログラム研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--|------------|----------|--|---------|-----------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月2日 | | アドベンチャープログラム等を体験し、学級経営やチームビルディング、コミュニティづくりなどに活用できる考え方や技法を学びます。 | | アドベンチャープログラム 学級経営 チームビルディング |
| 場 所 | 関西大学堺キャンパス | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営・問題解決・合意形成・同僚との協働 |

| コンプライアンス研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|--------------------------------------|-----------|----------|---|---------|---------------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | コンプライアンスの重要性や違反によって生じるリスク、守るべき法令等、地域や保護者から信頼される学校づくりについて学びます。 | | コンプライアンス 法令順守 不祥事防止 風通しのよい職場 |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンライン研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、コンプライアンス | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| ネットトラブル未然防止及び対応研修(テーマ別教育課題研修)【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|---|------------|----------|--|----------------|---|
| 対象校種 | 小・中・高・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 1回 未定 | | 年々増加しているインターネット上のいじめなどの問題行動に対応するために、教員としての対応と具体的な実践について学びます。 | ネットリテラシー | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | ネットいじめ | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | ネット依存 生成 AI | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 生徒指導 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 幼児教育研修【能力開発課 幼児教育グループ】 | | | | | |
|------------------------|----------------------------|----------|--|---------------------------------|---|
| 対象校種 | 幼 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 16回 5月～2月 | | 幼児教育の現状や課題への理解を深め、時代のニーズに対応するための専門性と具体的な実践について、学びます。 | 教育（・保育）要領や保育指針等を踏まえた保育の充実 子ども理解 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター 堺市産業振興センター 等 | | | 人材育成 マネジメント 教育相談 特別支援教育 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、使命感・責任感、コンプライアンス、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用、指導と評価の一体化 | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

| 堺人権保育フォーラム【能力開発課 幼児教育グループ】 | | | | | |
|----------------------------|------------|----------|---|---------------------|--|
| 対象校種 | 幼 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 11月 16日 | | 人権に対する正しい理解と一人ひとりの子どもの人権を大切にしたい保育実践について、保護者の方や地域の方と一緒に学びます。 | 人権意識啓発 | |
| 場 所 | 堺市産業振興センター | | | 子ども理解 他者理解 仲間づくり | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | 実践力向上 | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、社会性、保護者・地域等との連携・協働 |

| 小学校理科教材研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|---------------------------|------------|----------|--|----------------|---------|
| 対象校種 | 小・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 24回 4月～2月 | | 各単元における、授業展開の工夫や観察・実験の進め方について、予備実験等を通して学びます。 | 小学校 理科 単元計画 | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 小学校理科授業づくり研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|------------------------------|------------|--------------------------------|----------------------------|-----------------|---------|
| 対象校種 | 小・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 3回 6月～7月 | 模擬授業等を通して基本的な理科の授業づくりについて学びます。 | | 小学校 理科 授業づくり | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 小中学校理科出張研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|----------------------------|-------|--|----------------------------|---------------------|---------|
| 対象校種 | 小・中・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 随時 | 要請があった学校で研修や授業訪問を実施することで、各校の実態に合わせた理科の授業づくりについて学びます。 | | 小学校 中学校 理科 授業づくり | |
| 場所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 中学校理科スキルアップ研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|-------------------------------|------------|---|------------------|-----------------|---------|
| 対象校種 | 中・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 5回 5月～12月 | 理科の専門性を高められるよう、中学校以上の理科の内容について観察・実験をしながら学びます。 | | 中学校 理科 授業づくり | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、教育資源の活用 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 科学教育研修【能力開発課 科学教育グループ】 | | | | | |
|------------------------|------------|---|------------------|---------|---------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 10回 6月～2月 | 子どもたちが科学に興味をもてるようなおもちゃづくりや観察・実験について、体験しながら学びます。 | | 理科 科学 | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、教育資源の活用 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 学校教育相談研修（不登校について）【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|-----------------------------------|-------------|--|---|---------|-------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月30日 8月23日 | 不登校など子どもの抱える諸課題について理解を深め、適切な支援方法を学びます。 | | 不登校 | |
| 場所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成 |

| 学校教育相談研修（依存について）【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|----------------------------------|-----------|---|------|--------------------|------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月30日 | スマートフォンやゲームなどへの依存について理解を深め、適切な支援方法について学びます。 | | スマートフォン依存 ゲーム依存 | |
| 場所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 学校教育相談研修（学校における教育相談）【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|--------------------------------------|-----------|----------|---|---------|-------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月20日 | | 子どもや保護者との信頼関係を深めるための学校教育相談について、基本的な考え方や技能、実践方法について学びます。 | | 学校教育相談 信頼関係づくり |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解、人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、同僚との協働 |

| 学校教育相談研修（発達などについて）【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|------------------------------------|-----------|----------|--|---------|-------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月6日 | | 発達など子どもの抱える諸課題について理解を深め、適切な支援方法について学びます。 | | 発達などの諸課題 |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、同僚との協働 |

| ポジティブ行動支援（PBS）研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|----------------------------------|-----------|----------|--|---------|------------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月20日 | | 学校園や学級において児童生徒の望ましい行動を育てるポジティブ行動支援について、基本的な考え方や実践方法について学びます。 | | ポジティブ行動支援 (PBS) |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、人間関係づくり、学級・学年経営、同僚との協働 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 子ども理解研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|-------------------------|-----------|----------|---|---------|---------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 7月26日 | | 子どもへの理解を深め、学校園や学級のような集団において取り組むことができる適切な支援方法について学びます。 | | 子ども理解 学校園や学級のような集団での取組 |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 子ども理解、人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、同僚との協働 |

| 社会性と情動の学習（SEL）研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|----------------------------------|-----------|----------|---|---------|------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] | | [キーワード] |
| 回数・日時 | 8月23日 | | 人間関係構築の能力を、意図的かつ計画的に育てるための手立てとして、社会性と情動の学習（SEL）の実施方法や指導法について実践的・具体的に学びます。 | | 人間関係構築 社会性と情動の学習 (SEL) |
| 場 所 | 未定 | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働 |

| 教育相談実践研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|--------------------------|-----------|------------------------|------|---------|--------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 5回 4月～3月 | 子どもや保護者との信頼関係を築くための技 | | 子どもの見立て | |
| 場所 | 未定 | 能を習得して実践できることを目標とし、子ども | | 教育相談実践 | |
| 受講方法 | 集合研修 | の見立てや支援の方法を学びます。 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 自己研鑽 | 生徒指導 | 子ども理解、人間関係づくり |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 学級・学年経営、問題解決・合意形成、同僚との協働 |

| 危機対応研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|------------------------|-----------|----------------------|--------------|---------|------------------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 8月5日 | 子どもの自殺予防についての知見を深めると | | 自殺予防 | |
| 場所 | 未定 | もに、自殺予防のための校内体制のあり方や | | 校内体制 | |
| 受講方法 | 集合研修 | 万が一の際の適切な対応について学びます。 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、危機・安全管理 |

| 関係機関連携研修【企画相談課 教育相談グループ】 | | | | | |
|--------------------------|-----------|-----------------------|--------------|---------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月29日 | 学校園が他機関と連携しながら問題解決を | | 他機関連携 | |
| 場所 | 未定 | 図る際の、より効果的な連携の進め方について | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | 学びます。 | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感、自己研鑽 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、配慮を要する子どもへの支援・指導 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 問題解決・合意形成、同僚との協働、社会性、保護者・地域等との連携・協働、危機・安全管理 |

| 教育用ソフト基本操作研修（Teams）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|----------------------------------|-------------------|-------------------------|------------------------------------|---------|-------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月22日、23日、24日、26日 | Teamsの基礎的な操作を学ぶことができます。 | | Teams | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | 投稿 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | マネジメント力 | — |

| 教育用ソフト授業実践操作研修（Teams）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|------------------------------------|-------------------|-----------------------|------------------------------------|---------|-------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | [研修のねらい] | | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月22日、23日、24日、26日 | Teamsの応用実践を学ぶことができます。 | | Teams | |
| 場所 | 堺市教育文化センター | | | 課題 | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | マネジメント力 | — |

| 小学校プログラミング教育実践研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|-------------------------------|-------------------|----------|------------------------------------|---------|-------------|
| 対象校種 | 小・支 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 6月11日、12日、18日、21日 | | LEGOを活用してプログラミングを学ぶことができます。 | LEGO | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | プログラミング | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | マネジメント力 | — |

| GIGA スクール構想における情報活用能力指導研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|--|------------|----------|---------------------------|---------------|---------------------------|
| 対象校種 | 小・中 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 8月2日、23日 | | 情報活用能力について学ぶことができます。 | 情報活用能力チェックリスト | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解、人間関係づくり |
| | | 授業づくり | 年間を見通した指導計画の立案・実施、教育資源の活用 | マネジメント力 | — |

| GIGA スクール構想における教員向け情報リテラシー研修【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|---|------------|----------|-----------------------|---------|-------------|
| 対象校種 | 小・中 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月29日、30日 | | 情報リテラシーについて学ぶことができます。 | 情報リテラシー | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | 教育資源の活用 | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 教育用ソフト基本操作研修（SkyMenu Class2020）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|--|------------------------------------|----------|------------------------------------|------------------|-------------|
| 対象校種 | 小・中・高 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月23日、24日、26日 8月2日、6日、7日、8日、23日 | | SKYMENUの基礎的な操作を学ぶことができます。 | SKYMENU 発表ノート | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 教育用ソフト授業実践操作研修（SkyMenu Class2020）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|--|------------------------------------|----------|------------------------------------|---------|-------------|
| 対象校種 | 小・中・高 | | [研修のねらい] | [キーワード] | |
| 回数・日時 | 7月23日、24日、26日 8月2日、6日、7日、8日、23日 | | SKYMENUの応用実践を学ぶことができます。 | SKYMENU | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 授業（保育）構想、「主体的・対話的で深い学び」の実現、教育資源の活用 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 教育用ソフト基本操作研修（ドリルパーク）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|-----------------------------------|---------------|----------|--------------------------------------|-------------------|-------------|
| 対象校種 | 小・中・支 | | [研修のねらい] ドリルパークの基礎的な操作を学ぶことができます。 | [キーワード] ドリルパーク | |
| 回数・日時 | 8月5日、6日、7日、8日 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向 | 教員としての資質 | 授業（保育）構想、教育資源の活用、指導と評価の一体化 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 教育用ソフト授業実践操作研修（ドリルパーク）【学校 ICT 化推進室】 | | | | | |
|-------------------------------------|---------------|----------|-----------------------------------|-------------------|-------------|
| 対象校種 | 小・中・支 | | [研修のねらい] ドリルパークの応用実践を学ぶことができる。 | [キーワード] ドリルパーク | |
| 回数・日時 | 8月5日、6日、7日、8日 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 授業（保育）構想、教育資源の活用、指導と評価の一体化 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 体罰の防止研修会【生徒指導課】 | | | | | |
|------------------|------------|----------|---------------------------|----------------------------------|-------------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 体罰の防止について学びます | [キーワード] 体罰の防止 学校教育法 第 11 条 | |
| 回数・日時 | 6月13日 | | | | |
| 場 所 | 堺市教育文化センター | | | | |
| 受講方法 | 集合研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 基・向・充 | 教員としての資質 | 人間性・人権感覚 | 生徒指導 | 様々な教育課題への対応、子ども理解 |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 危機・安全管理 |

| 衛生委員研修【教職員企画課】 | | | | | |
|------------------|-----------|----------|---|---|----------------|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | [研修のねらい] 労働安全衛生に関し、公務災害・教職員のメンタル不調の防止等についての理解を深め、安全安心な職場環境の保全について学びます。 | [キーワード] メンタルヘルス 子どもも自分も大事 心の健康診断 | |
| 回数・日時 | 6月3日～14日 | | | | |
| 場 所 | 各学校園 | | | | |
| 受講方法 | オンデマンド研修 | | | | |
| 育成段階 めざす資質・能力 | 向・充 | 教員としての資質 | 使命感・責任感 | 生徒指導 | — |
| | | 授業づくり | — | マネジメント力 | 同僚との協働、危機・安全管理 |

その他

| 指導改善研修【教職員人事課・能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|-----------------------------|-----------|----------|--|---------------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | 職務を円滑に遂行できるよう、指導等における自己の課題について、継続的、系統的に研修を行い、資質能力の向上を図ります。 | 教育公務員特例法 第25条 | |
| 回数・日時 | — | | | | |
| 場所 | — | | | | |
| 受講方法 | — | | | | |
| 育成段階 | — | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | — |
| めざす資質・能力 | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

| 資質向上研修【能力開発課 研修グループ】 | | | | | |
|----------------------|-----------|----------|--|---------|---|
| 対象校種 | 幼・小・中・高・支 | | 職務を円滑に遂行できるよう、指導等における自己の課題について、継続的、系統的に研修を行い、資質能力の向上を図ります。 | | |
| 回数・日時 | — | | | | |
| 場所 | — | | | | |
| 受講方法 | — | | | | |
| 育成段階 | — | 教員としての資質 | — | 生徒指導 | — |
| めざす資質・能力 | | 授業づくり | — | マネジメント力 | — |

説明会等

| 担当課 | 説明会等 | 対象 | ねらい・目的等 | 実施日程 |
|-----------------|-----------------------|---------------------------------|--|--------------------------------|
| 学校保健体育課 | 食物アレルギー対応ガイドラインに関する説明 | 管理職 保健主事 食物アレルギー対応委員会主催者等 | 食物アレルギーを有する児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、本ガイドラインの理解を深め、誤食等の事故防止の取り組みを一層促進し、すべての教職員が役割分担して対応できるよう、学校での組織体制の構築を図ることをめざします。 | 2月～3月 |
| | 学校保健講習会 | 学校保健関係職員 | 次年度の健康診断の実施手順を始めとした、学校園における学校保健・安全衛生に関わる各種業務について「保健必携」により説明します。 | 3月 |
| | 災害共済給付オンライン請求システム説明会 | 新任養護教諭等 | 入力方法の理解を図ります。 | 4月 |
| | 中学校武道講習会(柔道) | 保健体育科教員 | 中学校武道の授業における安全指導を基本とした指導力向上及び授業改善について講習します。 | 7月末～8月上旬 |
| | 中学校武道講習会(剣道) | 保健体育科教員 | 中学校武道の授業における安全指導を基本とした指導力向上及び授業改善について講習します。 | 7月末～9月上旬 |
| | 中学校武道講習会(薙刀) | 保健体育科教員 | 中学校武道の授業における安全指導を基本とした指導力向上及び授業改善について講習します。 | 7月末～10月上旬 |
| | 中学校武道講習会(相撲) | 保健体育科教員 | 中学校武道の授業における安全指導を基本とした指導力向上及び授業改善について講習します。 | 6月末 |
| | 中学校武道講習会(ダンス) | 保健体育科教員 | 中学校ダンスの授業における安全指導を基本とした指導力向上及び授業改善について講習します。 | 7月末 |
| | 新任養護教諭向け説明会 | 新任養護教諭等 | 健康診断の実施手順を始めとした、学校園における学校保健・安全衛生に関わる各種業務について、「保健必携」を活用して説明します。 | 4月 |
| 教育課程課 教務グループ | 教科等教育課程説明会 | 各教科等担当 | 学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導及び評価についての教員の理解を深め、各学校の適切な教育課程の編成・実施をめざします。 | 7月下旬～8月上旬 |
| | 教育課程連絡協議会 | 教務主任 | 学習指導要領の趣旨を踏まえた適切な教育課程の編成、充実に向けて、自校での中心的な役割を担うことができる資質・能力を身に付けることをめざします。 | 【小】6月6日、1月28日 【中】5月30日、2月5日 |

| | | | | |
|-------|--------------------|------------------------------------|---|------------------------------------|
| | 学校徴収金事務取扱説明会 | 管理職 事務職員 学校徴収金取扱担当者等 | 学校園において、学校（園）徴収金事務取扱マニュアルに基づいた、適正な事務取扱を実施するために、事務処理についての理解を深めることをめざします。 | 5月7日、9日 |
| 支援教育課 | 就学相談説明会 | 管理職等 | 小学校で実施する就学相談の手続きに関する説明会です。 ※新任教頭及び今年度、初めて担当する方は参加してください。 | 4月 |
| | 支援学級の教育課程編成に関する説明会 | 教頭 支援学級担任 | 学習指導要領の趣旨を踏まえた特別の教育課程の編成について理解を深め、各学校の適切な教育課程の編成・実施をめざします。 | 1月～3月 |
| 学校給食課 | 中学校給食研修(給食指導等) | 教頭 給食主任 保健主事 栄養教諭 養護教諭 | 令和7年度全員喫食制中学校給食を円滑に行えるよう、給食指導等の説明をします。 | 4月22日、26日 5月14日、31日 6月5日、24日 |
| | 中学校給食研修(食物アレルギー対応) | 教頭 給食主任 保健主事 栄養教諭 養護教諭 | 令和7年度全員喫食制中学校給食を円滑に行えるよう、給食における食物アレルギー対応等の説明をします。 | 4月30日 |

研究支援

| 担当課 | 名称 | ねらい・目的等 | 実施日程 |
|-----------------|------------------|--|-----------|
| 能力開発課 研究グループ | 教職員教育研究事業 | 学校教育活動の具体的な実践について、それぞれのテーマに沿って、年間を通じた継続的な班別研究を深めるとともに、その成果を発信します。 | 6月～2月 |
| | がんばる学校園サポート | 各学校園の個別のニーズに応じた研修を行うため、研修テーマに精通した大学教員等専門家を講師とした研修会の実施により、テーマに取り組む方向性を見いだせるようにするなど学校力のさらなる向上を図るための支援を実施します。 | 6月～2月 |
| | 教育課題研究支援 | 研究実践に取り組む教員から「研究計画」を募集し、支援します。公開授業や研修の場等で、研究成果の還元を図ります。 | 6月～2月 |
| | 教職員教育研究講演会 | 教職員の実践力と専門領域・知識の向上を図るための研究講演会を実施します。 | 6月～2月 |
| | 堺・教師ゆめ塾セミナー | 本市教員を志望する大学3回生以上、大学院生、社会人を対象に講義や実地指導を実施し、本市教育を支える人材を育成します。 | 6月、10月、1月 |
| | 堺・学校インターンシップセミナー | 教員志望の大学1,2回生や社会人等が本市学校園で活動するにあたり、活動を充実させるための講義・演習を実施し、支援します。 | 5月 |

6 教育センター主催研修を受講する際の留意点

研修を受講する際の留意点

①堺市教職員研修計画や通知等をもとに、各研修の内容、事前課題等を確認し、主体的に受講します。

- ・オンライン研修は、静かに研修ができる場所で受講してください。また、緊急の場合を除いて、受講中に受講場所を離れることがないようにしてください。
- ・パソコンや筆記用具をはじめ、事前課題等の指定があった場合はそれらを持参してください。また、職員証を常に持参してください。

②コンプライアンスを遵守し、教育者、社会人として適切な服装、態度で研修に臨みます。

- ・無遅刻が原則です。会場までの交通経路を確認し、到着時間にはゆとりをもってください。なお、欠席や遅刻となる場合、管理職に速やかに報告し、必ず管理職から研修の所管課に連絡してください。
- ・研修会場には、公共交通機関を利用して参集してください。
(校園長が公務執行の効率性及び交通の利便性のために真にやむを得ないと認めたときは、事前に申請し、登録・許可を受けた自家用車の公務使用を特例的に認めることができます。)

<受講配慮について>

研修受講に係る配慮事項がある場合は、管理職と共有し、研修の所管課に連絡してください。

非常変災発生及び交通機関の運用に支障が予想される場合

自然災害が発生し、警報等が発令されている場合は、以下のとおり対応します。

| 発令されている警報等 | 対応 |
|--------------------------|--|
| 特別警報（大雨・大雪・暴風・暴風雪・波浪・高潮） | ・堺市に特別警報が発令された場合は、 <u>すべての研修を中止</u> |
| 大地震（震度5弱以上） | ・震度5弱以上が発生した場合は、 <u>すべての研修を中止</u> |
| 暴風警報 | ・ <u>午前7時現在堺市に発令されている場合は、全日の研修及び午前の研修を中止</u> |
| 大津波警報、津波警報 | ・ <u>午前11時現在、堺市に発令されている場合は、午後の研修を中止</u> |
| 大雨警報 | ・ <u>午前7時現在堺市に発令され、かつ、JR 阪和線・南海高野線・南海本線の3線すべてが運休している場合は、全日の研修及び午前の研修を中止</u> ・ <u>午前11時現在堺市に発令され、かつ、JR 阪和線・南海高野線・南海本線の3線すべてが運休している場合は、午後の研修を中止</u> |
| 非常変災発生時における臨時休業措置が行われた場合 | ・教育委員会事務局が実施する研修は中止 |

※研修受講者に対し、個別に研修実施の有無について連絡はしません。各自で気象情報を確認してください。研修を延期・中止する場合は、通知等により周知します。

※交通機関がストライキ等を実施した場合、原則として研修は実施します。

堺市教育文化センター（ソフィア・堺）休館日の入館方法について

月曜日及び堺市教育文化センター（ソフィア・堺）が休館日の場合、正面玄関からの入館はできません。下図に示す中文化会館事務室横出入口（以下、サブエントランス）より入館してください。サブエントランスは、研修開始時刻の30分前に開錠します。

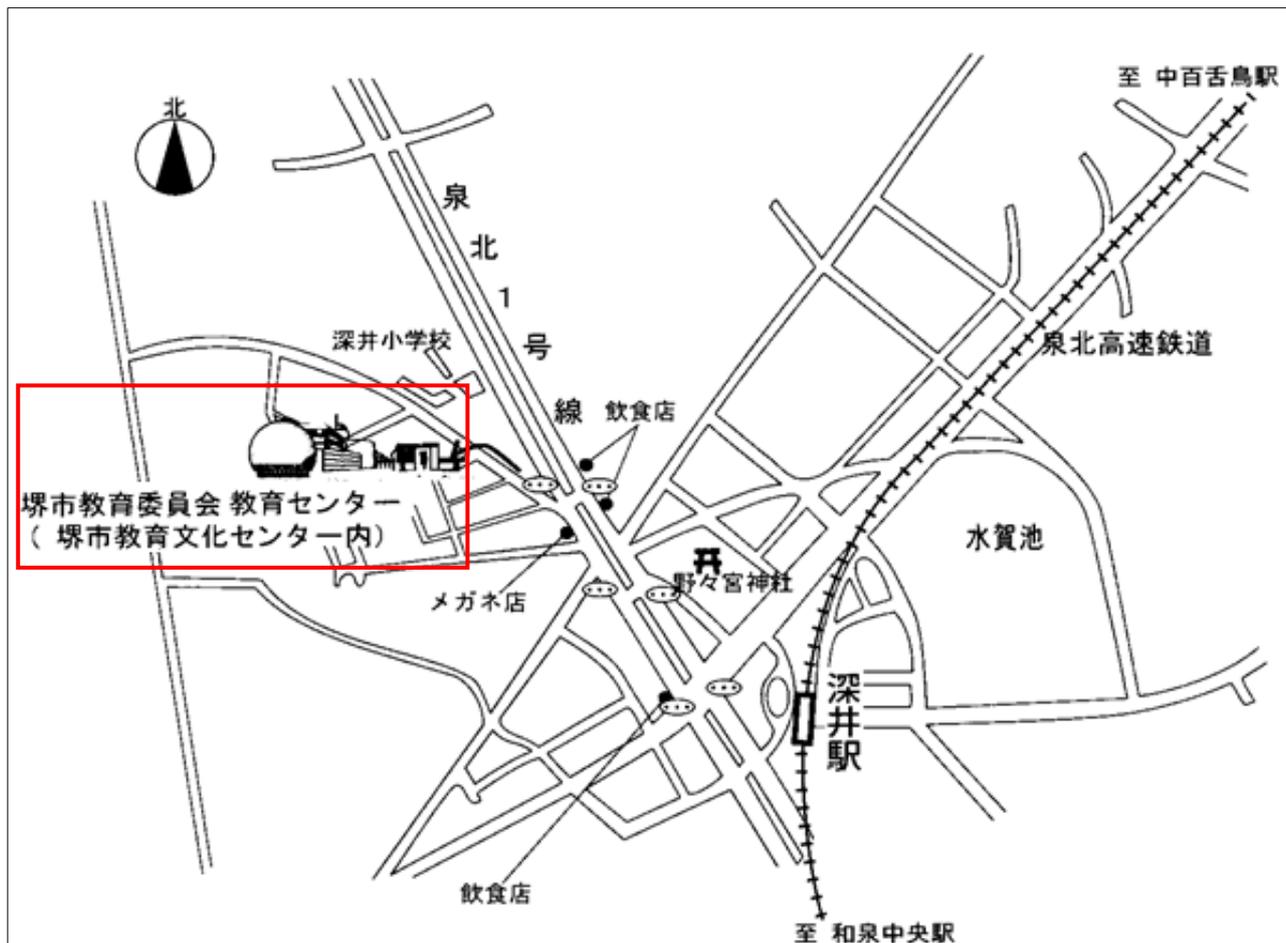
やむをえず受付時間に遅れる場合は、施錠時の入館方法を教育センター（TEL：270-8120）に連絡してください。

- ・退出時、教育センターの職員の立ち合いなしに、サブエントランスの開錠はできません。
- ・駐車場は使用できません。公共交通機関を利用ください。



7 主な研修会場案内図

堺市教育文化センター（ソフィア・堺）



▶ 最寄り駅

- ・泉北高速鉄道「深井」駅より、北西約 800m

▶ バス

- ・南海高野線・泉北高速鉄道「中百舌鳥駅」／地下鉄御堂筋線「なかもず駅」
 - 南海バス 51 番、特 51 番系統 伏尾行き → 「中深井北」下車 南東へ約 500m
 - 南海バス 52 番、特 52 番系統 中老人福祉センター行き
 - 「中深井北」下車 南東へ約 500m
- ・南海高野線「堺東駅」
 - 南海バス 2 番系統 宮山台・泉ヶ丘駅行き → 「中深井北」下車 南東へ約 500m
 - 南海バス 3 番系統 小坂・東山車庫前行き → 「中深井北」下車 南東へ約 500m
- ・JR 阪和線「上野芝駅」
 - 南海バス 3 番系統 小坂・東山車庫前行き → 「中深井北」下車 南東へ約 500m
- ・JR 阪和線「津久野駅」
 - 南海バス 11 番、11-1 番系統 八田荘団地・泉ヶ丘駅行き
 - 「中深井南」下車 北東へ約 500m

堺市三国ヶ丘庁舎



▶最寄り駅

- ・JR 阪和線南海電鉄高野線

「三国ヶ丘駅」下車、西出口から南西方面に約 100 メートル

▶バス

- ・南海バス

「三国ヶ丘駅前」バス停すぐ

